

【日の出入り・月の出入り表】

2018年 6月

提供:国立天文台

日	日の出	南中時	高度	日の入り	月の出	月の入り	月齢 12:00	備考
	時:分	時:分	度	時:分	時:分	時:分		
1	5:13	12:18	78.9	19:25	21:38	7:12	16.6	この頃、「はやぶさ2」が小惑星リュウグウに到着予定
2	5:13	12:19	79.0	19:26	22:24	8:01	17.6	
3	5:13	12:19	79.1	19:26	23:06	8:52	18.6	月と火星が接近
4	5:12	12:19	79.2	19:27	23:45	9:45	19.6	
5	5:12	12:19	79.4	19:27	--:--	10:40	20.6	
6	5:12	12:19	79.5	19:28	0:21	11:34	21.6	芒種※1 水星が外合※2
7	5:12	12:19	79.6	19:28	0:55	12:30	22.6	下弦
8	5:12	12:20	79.7	19:29	1:28	13:28	23.6	
9	5:12	12:20	79.7	19:29	2:01	14:26	24.6	
10	5:11	12:20	79.8	19:30	2:35	15:28	25.6	海王星が西矩※3
11	5:11	12:20	79.9	19:30	3:12	16:32	26.6	入梅(太陽黄経80° ※4)
12	5:11	12:20	80.0	19:31	3:53	17:39	27.6	
13	5:11	12:21	80.0	19:31	4:39	18:47	28.6	
14	5:11	12:21	80.1	19:31	5:32	19:54	0.3	新月
15	5:11	12:21	80.1	19:32	6:32	20:58	1.3	
16	5:12	12:21	80.2	19:32	7:36	21:55	2.3	夕方細い月と金星が接近
17	5:12	12:21	80.2	19:32	8:44	22:46	3.3	
18	5:12	12:22	80.2	19:33	9:52	23:30	4.3	
19	5:12	12:22	80.2	19:33	10:58	--:--	5.3	海王星が留※5 夕空で金星とプレセペ星団が並ぶ
20	5:12	12:22	80.3	19:33	12:01	0:10	6.3	上弦
21	5:12	12:22	80.3	19:33	13:03	0:46	7.3	夏至※6
22	5:13	12:23	80.3	19:34	14:02	1:20	8.3	
23	5:13	12:23	80.2	19:34	15:01	1:54	9.3	
24	5:13	12:23	80.2	19:34	15:58	2:28	10.3	
25	5:13	12:23	80.2	19:34	16:55	3:04	11.3	
26	5:14	12:23	80.2	19:34	17:50	3:42	12.3	
27	5:14	12:24	80.1	19:34	18:43	4:24	13.3	土星がいて座で衝※2
28	5:14	12:24	80.1	19:34	19:34	5:08	14.3	満月 火星が留※7 月と土星が接近
29	5:15	12:24	80.1	19:34	20:21	5:56	15.3	
30	5:15	12:24	80.0	19:34	21:05	6:47	16.3	

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しております。

※1 二十四節季の一つ 意味: 稲や麦などの(芒のある)穀物を植える。

※2 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり、「衝」の時最も近くなります。内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※3 地球から見た外惑星と太陽とのなす角が90° になることを「矩」といい、太陽から東に90° 離れるのが「東矩」、西に90° 離れるのが「西矩」です。東矩のときは夕方、西矩のときは明け方南の空で見えやすくなります。

※4 太陽黄経…春分は0°、夏至は90°、秋分は180°、冬至は270°

※5 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動していくように見えますが、時に東から西へ移動することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。

※6 二十四節季の一つ 意味: 昼の長さが最も長くなる。

※7 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動していくように見えますが、時に東から西へ移動することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。